

ほきぼき通信 Vol. 18

発行：塩尻協立病院 地域連携室 2021年5月 季刊発行
 連絡先：塩尻市大字棧敷437 TEL (0263)53-5353

医療機関の皆様へ

ほきぼき＝方言で「元気な」「いきいきとした様」の意

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。2020年度の医療統計をまとめました。医療機関の皆様とはよりよい医療を提供するために今後とも地域連携をさらに深めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

2020年度医療統計

外来患者延べ数	25,405人
地域包括ケア病棟 新入院患者数	571人
療養病棟新入院患者 数	232人

検査等
実績

項目	件数
上部消化管内視鏡検査	330件
下部消化管内視鏡検査	124件
大腸ポリペクトミー	31件
CT検査	485件

*許可病床数
 地域包括ケア病棟42
 療養病棟57



外来のご紹介

塩尻協立病院外来には、内科・小児科外来があり、訪問診療も行っています。また、上・下部内視鏡検査や大腸ポリプ切除術も行っています。

内科外来には慢性疾患の患者さんやご高齢の患者さんが多く通院されています。病気だけではなく生活背景、ADLや認知面の変化にも目を向け、医師や事務職員、在宅関係者とも連携をとりながら対応しています。

通院が困難になった患者さんや施設に入所されている患者さんなどに対しては、医師との相談のもと訪問診療にて対応しています。

内視鏡検査・治療においても、患者さんが少しでも安心して検査・治療を受けられるように丁寧な対応をこころがけています。



透析室のご紹介

患者数:84名 看護師:10名 臨床工学技士:3名

ベッド数:23床(内個室1床)

昼間透析:月、水、金曜日(午前8時25分から入室)

火、木、土曜日(午前8時30分から入室)

夜間透析:月、水、金曜日(午後2時30分から入室)

火、木、土曜日(午後2時から入室し開始)

当透析室では、オンラインHDFを行っております。

患者様が日常生活や透析治療がに苦痛なく元気で長生き

できるように①低栄養防止 ②足病変の早期発見

③バスキュラーアクセスの異常早期発見を目標に

医師・看護師・臨床工学技士・栄養士などの多職種の連携を図りスタッフが全力で援助します。

